平成 30 年度厚生労働行政推進調査事業費補助金(難治性疾患等政策研究事業(難治性疾患政策研究事業)) 「小児慢性特定疾病対策の推進に寄与する実践的基盤提供にむけた研究」分担研究報告書

#### 小児慢性特定疾病の状態の程度の検討

- 小児慢性特定疾病への国際生活機能分類の概念導入の試み -

研究分担者 盛一 享徳(国立成育医療研究センター研究所小児慢性特定疾病情報室 室長)

研究分担者 横谷 進 (福島県立医科大学ふくしま国際医療科学センター 特命教授)

研究分担者 大竹 明 (埼玉医科大学医学部小児科 教授)

研究分担者 森 臨太郎(国立成育医療研究センター研究所政策科学研究部 部長)

#### 研究要旨

小児慢性特定疾病対策は、施策の歴史が長く、少しずつ対象疾病を拡大しつつ改正されてきた。当該施策の対象者は対象疾病名とそれに対をなす「疾病の状態の程度」と呼ばれる対象範囲を定めた厚労省告示における文言によって規定されている。この「疾病の状態の程度」は、対象疾病の特徴を踏まえ、疾患群ごとに設定されているが、文言に差異が大きく、異なる「疾病の状態の程度」をもつ疾病間もしくは疾患群を超えた比較が難しい状況にあった。

近年はこれまで生命予後が不良であった疾病についても、予後が改善してきている一方で、 完治は難しく疾病を抱えて成長する子ども達が増加しており、これまでの身体的(Physical) な側面を中心にみるのではなく、身体的・精神的・社会的(Biopsychosocial)な面から子ど も全体を捉え、包括的に支援・指導することが必要となってきている。

国際生活機能分類(International calssification of functioning, disability and health, ICF) は、生きることの全体像を概念化したものであり、とくに子ども達が生きていく上で重要となる社会参加に関し、実行状況を捉えることができる概念である。小児慢性特定疾病は、様々な疾病を内包するが、子ども達のより良いアウトカム達成を支援するため、疾病に寄らない現状把握を可能にできるのではと考え、小児慢性特定疾病の枠組みの中への ICF の導入を試みた。結果、全ての「疾病の状態の程度」は、ICF の項目と紐付けが可能であり、ICF の項目を介して、疾病の違いを超えて患児の生活機能の状態を評価できる可能性が示唆された。

#### 研究協力者

森本 康子 (国立成育医療研究センター 研究所小児慢性特定疾病研究員) 柏崎 ゆたか (国立成育医療研究センター 研究所小児慢性特定疾病研究員)

#### A. 研究目的

小児慢性特定疾病対策は、施策の歴史が長く、 少しずつ対象疾病を拡大しつつ、対象範囲が改 正されてきた。当該施策の対象者は、対象疾病名とそれに対をなす「疾病の状態の程度」と呼ばれる対象範囲を定めた厚労省告示における文言によって規定されている。この「疾病の状態の程度」は、対象疾病の特徴を踏まえ、疾患群ごとに設定されているが、文言に差異が大きく、異なる「疾病の状態の程度」をもつ疾病どうし、もしくは疾患群を超えた比較が難しい状況となっている。

近年はこれまで生命予後が不良であった疾病についても、予後が改善してきている一方で、完治は難しく疾病を抱えて成長する子ども達が増加しており、これまでの身体的(Physical)な側面を中心にみるのではなく、身体的・精神的・社会的(Biopsychosocial)な面から子ども全体を捉え、包括的に支援・指導することが必要となってきている。

国際生活機能分類(International calssification of functioning, disability and health, ICF) は、生きることの全体像を概念化したものであり、とくに子ども達が生きていく上で重要となる社会参加に関し、実行状況を捉えることができる概念である。小児慢性特定疾病は、様々な疾病を内包するが、子ども達のより良いアウトカム達成を支援するため、ICFの概念導入により、疾病に寄らない現状把握を可能にできるのではと考え、本研究では、小児慢性特定疾病の枠組みの中へのICFの概念導入を試みた。

#### B. 研究方法

小児慢性特定疾病は、平成30年度は16疾患群、包括病名を含めると812の対象疾病で構成されいる。それぞれの対象疾病について、「疾病の状態の程度」が定められているが、「疾病の状態の程度」は、疾患群ごとに幾つかのパターンに分けることができる。

本研究では、「疾病の状態の程度」に記述されている文言と疾病の特徴を医学的に検討し、子供版 ICF である ICF-CY (International Classification of Functining, Disablity and Health, Children & Youth Vertion)と照らし合わせ、現在の小児慢性特定疾病が ICF におけるカテゴリ分けにおいて、どのように当てはまるのかを検討した。

ICF-CY は、Body functions, Body structures, Activities and participation, Environmental factors の4つから構成されている(表1、表2)が、本研究ではこのうち Environment factorsを除く3つについて検討を行った。各構成要素は、最大3階層まで分

けられた項目の集合体となっているが、今回 の検討では Two-level classification までを 利用し、小児慢性特定疾病の対象疾病に当て はまる大枠を明らかにすることとした。

疾病の状態の程度の文言と ICF カテゴリとの紐付けは、二名の小児科専門医が独立して作業を行った後、第三者の小児科専門医が最終的に紐付けを確認する方法で行った。

#### C. 研究結果

疾患群ごとに定められている疾病の状態の程度と、ICFを構成するBody functions, Body structures, Activities and participationの3つの要素ごとのitemとの対応を以下の様に表にまとめた。悪性新生物(表3~5)、慢性腎疾患(表6~8)慢性呼吸器疾患(表9~11)、慢性心疾患(表12~14)、内分泌疾患(表15~17)、膠原病(表18~20)、糖尿病(表21~23)、先天性代謝異常(表24~26)、血液疾患(表27~29)、免疫疾患(表30~32)、神経・筋疾患(表33~35)、慢性消化器疾患(表36~38)、染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群(表39~41)、皮膚疾患(表42~44)、骨系統疾患(表45~47)、脈管系疾患(表48~50)。

疾病の状態の程度は、同一の文言であっても対象としている疾病が異なる場合には、その疾病特有の状況を踏まえて ICF との対応づけを行った。疾病の状態の程度における文言は、おもに身体所見や治療状況を中心に記されていることから、ICF の構成要素の一つであるActivities and participation を具体的に記述している場合は少なかった。そこで今回は病態から医学的に関連性が高いと考えられたアイテムを仮定して紐付けを行った。結果、ほとんど全ての疾病の状態の程度の文言に対し、ICF を対応させることが可能であることが分かった。

#### D. 考察

昨今の医療技術等の進歩により、慢性疾病を 抱えつつ成長する子ども達が増加しており、こ れまでの疾病解決を優先した取組みから、疾病 を抱えつつも適切な支援のもとで、積極的に子 ども達が社会参加できるような取組みへと変 化が求められている。小児慢性特定疾病対策も 疾病を抱えた子ども達のアウトカム向上を主 目的とするべきであると考えられ、そのための 評価軸として、生活機能の概念は有益であると 思われた。今回の検討では、小児慢性特定疾病 対策への入口の幅を定めている「疾病の状態の 程度」が、実際にどのような生活機能の項目と 関連するかを検討することで、疾患群や疾病の 枠を超えて、患児の状態を捉えることが可能と なるか試みた。

疾病の状態の程度は、各対象疾病に特有の事情を加味した文言となっているため、逆に疾病の状態の程度の文言の直接比較は困難であったが、ICFの項目を介することで、異なる疾病どうしの比較が可能となった。結果として全ての対象疾病は、それぞれ社会参加を実現するためには、生活機能上の支援が必要な点を有しており、引き続き国の支援施策の必要性を確かめることができたと思われた。また社会参加の実現が患者アウトカムの一つであると考えた場合、生活機能の評価により患者状態や必要とされる支援の検討も可能となる可能性があると考えられた。

今回の検証は、各疾病の全ての状況を網羅している訳ではなく、また医学的に起こりうるであろうという仮説をもとに対応付けがなされた部分があることから、今後は実際の患者調査等にて、生活機能の実情を評価する必要がある。また、現在 ICD-11 が準備され、ICD-11 の中でICF の概念の一部が組み込まれることなる一方、小児版 ICF の利用は中止され、成人版と一体化が図られることとなったことから、今後は ICD-11 に準拠した ICF の枠組みについても検討する必要があると思われた。

#### E. 結論

小児慢性特定疾病の疾病の状態の程度に対

し、ICF 項目の対応づけを試みた。全ての疾病の状態の程度について、ICF 項目の対応づけを行うことが可能であった。今後は ICF の概念を利用して、患児の生活機能の評価を行うことで、疾病を抱えた子ども達のアウトカム評価や適切な支援の検討が行える可能性が示唆された。

#### F. 研究発表

- 1. 論文発表なし
- 学会発表
   なし
- G. 知的財産権の出願・登録状況(予定を含む。)
- 特許情報
   なし
- 2. 実用新案登録
- 3. **その他** なし

表 1 ICF の外観

	Functioning a	nd Disablility	Contextua	I Factors
Componetns	Body Functions	Activities and	Environmental	Personal
	and Structures	Participation	Factors	Factors
Domeins	Body fucntions	Life areas	External	Internal
	Body structures	(tasks, actions)	influences on	influences on
			functioning and	functionig and
			disability	disability
Constructs	Change in body	Capacity	Facilitating or	Impact of
	functions	Executing tasks	hindering	attributes of
	(physiological)	in a standard	impact of	the person
		environment	features of the	
	Change in body		physical,	
	structures	Performance	social, and	
	(anatomical)	Exceuting tasks	attitudinal	
		in the current	world	
		environment		
Positive	Functional and	Activities	Facilitators	
aspect	structural	Participation		
	integrity			
	Functioning			
Negative	Impairment	Activity	Barriers /	
aspect		limitation	hindrances	
		Participation		
	restriction			
	Disab	oility		

# 表 2 Definitions of the importnt terms

Body funcitions	The physiological funcitons of body systems (including
	psychological functions)
Body structures	Atnatomical parts of the body such as organs, limbs and
	their componetns
Impairments	Problems in body function or structure as a significant
	deviation or loss
Activities	The execution of a task or action by an individual
Participation	Involvement in a life situation
Activity limitation	Difficulties an individual may have in executing
	activities
Participation restrictions	Problems an individual may experience in involuvement
	in life situations

表 3 疾病の状態の程度 (悪性新生物) と ICF 分類案

	疾病の状態の程度		Body functions				
			Level 2	Items			
	組織と部位が明確に診断されている	1		Mental funcitons			
	場合。治療終了後から5年を経過した場合は対象にしないが、悪発等が	1	b117	Intellectual function			
	た場合は対象としないが、再発等が 認められた場合は、再度対象とす	2	b210-229	Seeing and related functions			
	部の611に場合は、丹皮対象と9 る。	2	b230-249	Hearing and vestibular functions			
	<b>3</b> °	4	b410-429	Functions of the cardiovascular system			
		4	b430-439	Functions of the haematological and immunological systems			
Α		4	b440-449	Functions of the respiratory system			
^		5	b510-539	Functions related to the digestive system			
		5	b540-569	Functions related to metabolism and the endocrine system			
		6	b610-639	Urinary functions			
		6	b640-679	Genital and reproductive functions			
		7	b710	Mobility of joint functions			
		8	b810	Protective functions of the skin			
		8	b850	Functions of hair			
	頭蓋内及び脊柱管内が原発であり、	1		Mental funcitons			
	脳(脊髄)腫瘍であることを確認し	1	b117	Intellectual function			
	た場合。病理診断が困難である場合	2	b210-229	Seeing and related functions			
	であっても対象とする。治療終了後 から5年を経過した場合は対象とし	2	b230-249	Hearing and vestibular functions			
	ないが、再発等が認められた場合	4	b410-429	Functions of the cardiovascular system			
	は、再度対象とする。	4	b430-439	Functions of the haematological and immunological systems			
В		4	b440-449	Functions of the respiratory system			
		5	b510-539	Functions related to the digestive system			
		5	b540-569	Functions related to metabolism and the endocrine system			
		6	b610-639	Urinary functions			
		6	b640-679	Genital and reproductive functions			
		7	b710	Mobility of joint functions			
		8	b810	Protective functions of the skin			
		8	b850	Functions of hair			

### 表 4 疾病の状態の程度(悪性新生物)と ICF 分類案(つづき)

	疾病の状態の程度		Body structures			
			Level 2	Items		
	組織と部位が明確に診断されている	1		Structures of the nervous system		
	場合。治療終了後から5年を経過し	2	s220	Structure of eyeball		
	た場合は対象としないが、再発等が	2	s230	Structures around eye		
	認められた場合は、再度対象とす る。	2	s260	Structure of inner ear		
	ి .	4	d420	Structure of immune system		
		4	d430	Structure of respiratory system		
A		5		Structures related to the digestive, metabolic and endocrine		
				systems		
		6	s610	Structure of urinary system		
		6	s630	Structure of reproductive system		
		7		Structures related to movement		
		8	s810	Structure of areas of skin		
		8	s840	Structure of hair		

	疾病の状態の程度		Body structures			
			Level 2	Items		
	頭蓋内及び脊柱管内が原発であり、	1		Structures of the nervous system		
	脳(脊髄)腫瘍であることを確認し	2	s220	Structure of eyeball		
	た場合。病理診断が困難である場合	2	s230	Structures around eye		
	であっても対象とする。治療終了後 から5年を経過した場合は対象とし	2	s260	Structure of inner ear		
	ないが、再発等が認められた場合	4	d420	Structure of immune system		
	は、再度対象とする。	4	d430	Structure of respiratory system		
В		5		Structures related to the digestive, metabolic and endocrine		
D				systems		
		6	s610	Structure of urinary system		
		6	s630	Structure of reproductive system		
		7		Structures related to movement		
	8	8	s810	Structure of areas of skin		
		8	s840	Structure of hair		

### 表 5 疾病の状態の程度(悪性新生物)と ICF 分類案(つづき)

	疾病の状態の程度	Activity and Participation				
	<b>奈柄の</b> 仏感の程度	Level 1	Level 2	Items		
	組織と部位が明確に診断されている	1	d110-d129	Purposeful sensory experiences		
	場合。治療終了後から5年を経過し	1	d110	Watching		
	た場合は対象としないが、再発等が	1	d115	Listening		
	認められた場合は、再度対象とする。	3		Communication		
	<b>ల</b> ం	4		Mobility		
		5		Self-care		
Α		5	d530	Toileting		
A		5	d550	Eating		
		5	d560	Drinking		
		7		Interpersonal interactions and relationships		
		7	d760	Family		
		7	d770	Intimate relationships		
		8		Major life areas		
		8	d810-839	Education		
	頭蓋内及び脊柱管内が原発であり、	1	d110-d129	Purposeful sensory experiences		
	脳(脊髄)腫瘍であることを確認し	1	d110	Watching		
	た場合。病理診断が困難である場合	1	d115	Listening		
	であっても対象とする。治療終了後から5年を経過した場合は対象とし	3		Communication		
	ないが、再発等が認められた場合	4		Mobility		
	は、再度対象とする。	5		Self-care		
В		5	d530	Toileting		
		5	d550	Eating		
		5	d560	Drinking		
		7		Interpersonal interactions and relationships		
		7	d760	Family		
		7	d770	Intimate relationships		
		8		Major life areas		
		8	d810-839	Education		

### 表 6 疾病の状態の程度(慢性腎疾患)と ICF 分類案

	疾病の状態の程度		Body functions				
	大柄の状態の住民	Level 1	Level 2	Items			
А	病理診断で診断が確定し、治療でステロイド薬、免疫抑制薬、生物学的製剤、抗凝固薬、抗血小板薬、アルブミン製剤若しくは降圧薬のうちー	4 6	b420 b610-639	Blood pressure functions Urinary functions			
	つ以上を用いる場合又は腎移植を行った場合		1.400				
В	病理診断で診断が確定し、治療でステロイド薬、免疫抑制薬、生物学的製剤、抗凝固薬、抗血小板薬、アルブミン製剤若しくは降圧薬のうちーつ以上を用いる場合	6	b420 b610-639	Bloodpressurefunctions Urinary functions			
С	治療で薬物療法を行っている場合又 は腎移植を行った場合	6	b610-639	Urinary functions			
D	次のいずれかに該当する場合 ア 先天性ネフローゼ症候群の場合 イ 半年間で3回以上再発した場合 又は1年間に4回以上再発した場合 ウ 治療で免疫抑制薬又は生物学的 製剤を用いる場合 エ ステロイド抵抗性ネフローゼ症 候群の場合 オ 腎移植を行った場合	6	b610-639	Urinary functions			
Е	次のいずれかに該当する場合 ア 半年間で3回以上再発した場合 又は1年間に4回以上再発した場合 イ 治療で免疫抑制薬又は生物学的 製剤を用いる場合 ウ 腎移植を行った場合	6	b610-639	Urinary functions			
F	腎機能低下がみられる場合又は腎移 植を行った場合	6	b610-639	Urinary functions			
G	腎機能低下がみられる場合、泌尿器 科的手術を行った場合又は腎移植を 行った場合	6	b610-639	Urinary functions			
Н	治療でステロイド薬、免疫抑制薬、 生物学的製剤、抗凝固薬、血漿交換 療法若しくは輸血のうち一つ以上を 用いる場合又は腎移植を行った場合	6	b610-639	Urinary functions			
I	次のいずれかに該当する場合 ア 先天性ネフローゼ症候群の場合 イ 治療で薬物療法を行っている場 合 ウ 腎移植を行った場合	6	b610-639	Urinary functions			
J	蛋白尿がみられる場合、腎機能低下 がみられる場合又は腎移植を行った 場合	6	b610-639	Urinary functions			

# 表 7 疾病の状態の程度(慢性腎疾患)と ICF 分類案(つづき)

	疾病の状態の程度		Body structures					
			1	Level	2	Items		
A	病理診断で診断が確定し、治療でステロイド薬、免疫抑制薬、生物学的製剤、抗凝固薬、抗血小板薬、アルブミン製剤若しくは降圧薬のうち一つ以上を用いる場合又は腎移植を行った場合	6	·	s610		Structure of urinarysystem		
В	病理診断で診断が確定し、治療でステロイド薬、免疫抑制薬、生物学的製剤、抗凝固薬、抗血小板薬、アルブミン製剤若しくは降圧薬のうちーつ以上を用いる場合	6		s610		Structure of urinarysystem		
С	治療で薬物療法を行っている場合又 は腎移植を行った場合	6	,	s610		Structure of urinarysystem		
D	次のいずれかに該当する場合 ア 先天性ネフローゼ症候群の場合 イ 半年間で3回以上再発した場合 又は1年間に4回以上再発した 場合 ウ 治療で免疫抑制薬又は生物学的 製剤を用いる場合 エ ステロイド抵抗性ネフローゼ症 候群の場合 オ 腎移植を行った場合	6	·	s610		Structure of urinarysystem		
E	次のいずれかに該当する場合 ア 半年間で3回以上再発した場合 又は1年間に4回以上再発した 場合 イ 治療で免疫抑制薬又は生物学的 製剤を用いる場合 ウ 腎移植を行った場合	6		s610		Structure of urinarysystem		
F	腎機能低下がみられる場合又は腎移 植を行った場合	6	Ş	s610		Structure of urinarysystem		
G	腎機能低下がみられる場合、泌尿器 科的手術を行った場合又は腎移植を 行った場合	6	\$	s610		Structure of urinarysystem		
Н	治療でステロイド薬、免疫抑制薬、 生物学的製剤、抗凝固薬、血漿交換 療法若しくは輸血のうち一つ以上を 用いる場合又は腎移植を行った場合	6	5	s610		Structure of urinarysystem		
ı	次のいずれかに該当する場合 ア 先天性ネフローゼ症候群の場合 イ 治療で薬物療法を行っている場合 ウ 腎移植を行った場合	6	\$	s610		Structure of urinarysystem		
J	蛋白尿がみられる場合、腎機能低下 がみられる場合又は腎移植を行った 場合	6		s610		Structure of urinarysystem		

# 表 8 疾病の状態の程度(慢性呼吸器疾患)と ICF 分類案

	疾病の状態の程度		Activity and Participation				
			Level 2	Items			
	病理診断で診断が確定し、治療でス	4	d450-469	Walking and moving			
	テロイド薬、免疫抑制薬、生物学的	8	d810-839	Education			
Α	製剤、抗凝固薬、抗血小板薬、アル						
	ブミン製剤若しくは降圧薬のうちー						
	つ以上を用いる場合又は腎移植を						
	行った場合	_					
	病理診断で診断が確定し、治療でス	4	d450-469	Walking and moving			
_ n	テロイド薬、免疫抑制薬、生物学的 製剤、抗凝固薬、抗血小板薬、アル	8	d810-839	Education			
В	プミン製剤若しくは降圧薬のうちー						
	つ以上を用いる場合						
	治療で薬物療法を行っている場合又	4	d450-469	Walking and moving			
С	は腎移植を行った場合	8	d810-839	Education			
	次のいずれかに該当する場合	4	d450-469	Walking and moving			
	ア 先天性ネフローゼ症候群の場合	8	d810-839	Education			
	イ 半年間で3回以上再発した場合						
	又は1年間に4回以上再発した場合						
D	ウ 治療で免疫抑制薬又は生物学的						
	製剤を用いる場合						
	エーステロイド抵抗性ネフローゼ症						
	候群の場合  オ   腎移植を行った場合						
	次のいずれかに該当する場合	4	d450-469	Walking and moving			
	ア 半年間で3回以上再発した場合 又は1年間に4回以上再発した場合	8	d810-839	Education			
Е	イ 治療で免疫抑制薬又は生物学的						
	製剤を用いる場合						
	ウ 腎移植を行った場合						
_	腎機能低下がみられる場合又は腎移	4	d450-469	Walking and moving			
F	植を行った場合	8	d810-839	Education			
	腎機能低下がみられる場合、泌尿器	4	d450-469	Walking and moving			
G	科的手術を行った場合又は腎移植を	8	d810-839	Education			
	行った場合						
	治療でステロイド薬、免疫抑制薬、	4	d450-469	Walking and moving			
Н	生物学的製剤、抗凝固薬、血漿交換	8	d810-839	Education			
''	療法若しくは輸血のうち一つ以上を						
	用いる場合又は腎移植を行った場合						
	次のいずれかに該当する場合	4	t .	Walking and moving			
	ア 先天性ネフローゼ症候群の場合	8	d810-839	Education			
'	イ 治療で薬物療法を行っている場 合						
	合 ウ 腎移植を行った場合						
	分   自砂値を11 フに場合   蛋白尿がみられる場合、腎機能低下	4	d450-469	Walking and moving			
J	がみられる場合又は腎移植を行った	i					
	場合	8	d810-839	Education			

### 表 9 疾病の状態の程度(慢性呼吸器疾患)と ICF 分類案

	疾病の状態の程度	Body structures					
	大物の水磁の往及	Level 1	Level 2	Items			
А	治療が必要な場合	4	s430	Structure of respiratory system			
В	次のいずれかに該当する場合 ア 1年以内に3か月に3回以上の 大発作があった場合 イ 1年以内に意識障害を伴う大発 作があった場合 ウ 治療で人工呼吸管理又は挿管を 行う場合 エ 生物学的製剤の投与を行った場合 オ おおむね1か月以上の長期入院 療法を行う場合	4	s430	Structure of respiratory system			
С	気管支炎や肺炎を繰り返す場合	4	s430	Structure of respiratory system			
D	治療で呼吸管理(人工呼吸器、気管 切開術後、経鼻エアウェイ等の処置 を必要とするものをいう。)、酸素 療法、気道拡張術・形成術後、中心 静脈栄養又は経管栄養のうち一つ以 上を行う場合(急性期のものを除 く。)。 咽頭狭窄については、気管切開術、 上顎下顎延長術を除く通常の手術 (アデノイド切除術、扁桃摘出術、 咽頭形成術等)により治癒する場合 は対象としない。	3 3 3 4	s330 s340 s398 s430	Structure of pharynx Structure of larynx Structures involved in voice and speech, other specified Structure of respiratory system			
E	治療で呼吸管理(人工呼吸器、気管 切開術後、経鼻エアウェイ等の処置 を必要とするものをいう。)、酸素 療法、中心静脈栄養又は横隔膜ペー シングのうち一つ以上を行う場合	4	s430	Structure of respiratory system			
F	治療で呼吸管理(人工呼吸器、気管 切開術後、経鼻エアウェイ等の処置 を必要とするものをいう。)、酸素 療法又は中心静脈栄養のうち一つ以 上を行う場合	4	s430	Structure of respiratory system			
G	疾病名に該当する場合	4	s430	Structure of respiratory system			

### 表 10 疾病の状態の程度(慢性呼吸器疾患)と ICF 分類案(つづき)

	疾病の状態の程度			Body structures
			Level 2	Items
А	治療が必要な場合	4	s430	Structure of respiratory system
В	次のいずれかに該当する場合 ア 1年以内に3か月に3回以上の 大発作があった場合 イ 1年以内に意識障害を伴う大発 作があった場合 ウ 治療で人工呼吸管理又は挿管を 行う場合 エ 生物学的製剤の投与を行った場 合 オ おおむね1か月以上の長期入院 療法を行う場合	4	s430	Structure of respiratory system
С	気管支炎や肺炎を繰り返す場合	4	s430	Structure of respiratory system
D	治療で呼吸管理(人工呼吸器、気管 切開術後、経鼻エアウェイ等の処置 を必要とするものをいう。)、酸素 療法、気道拡張術・形成術後、中心 静脈栄養又は経管栄養のうち一つ以 上を行う場合(急性期のものを除 く。)。 咽頭狭窄については、気管切開術、 上顎下顎延長術を除く通常の手術 (アデノイド切除術、扁桃摘出術、 咽頭形成術等)により治癒する場合 は対象としない。	3 3 3 4	s330 s340 s398 s430	Structure of pharynx Structure of larynx Structures involved in voice and speech, other specified Structure of respiratory system
E	治療で呼吸管理(人工呼吸器、気管 切開術後、経鼻エアウェイ等の処置 を必要とするものをいう。)、酸素 療法、中心静脈栄養又は横隔膜ペー シングのうち一つ以上を行う場合	4	s430	Structure of respiratory system
F	治療で呼吸管理(人工呼吸器、気管 切開術後、経鼻エアウェイ等の処置 を必要とするものをいう。)、酸素 療法又は中心静脈栄養のうち一つ以 上を行う場合	4	s430	Structure of respiratory system
G	疾病名に該当する場合	4	s430	Structure of respiratory system

表 11 疾病の状態の程度(慢性呼吸器疾患)と ICF 分類案(つづき)

	疾病の状態の程度		Activity and Participation				
	次間ツルスタグ生皮	Level 1	Level 2	Items			
	治療が必要な場合	4	d450-469	Walking and moving			
Α		8	d810-839	Education			
	次のいずれかに該当する場合	4	d450-469	Walking and moving			
	ア 1年以内に3か月に3回以上の	8	d810-839	Education			
	大発作があった場合						
	イ 1年以内に意識障害を伴う大発 作があった場合						
_	ウ 治療で人工呼吸管理又は挿管を						
В	行う場合						
	エ 生物学的製剤の投与を行った場						
	合						
	オ おおむね1か月以上の長期入院						
	療法を行う場合						
	気管支炎や肺炎を繰り返す場合	4	d450-469	Walking and moving			
С		8	d810-839	Education			
	V =	_					
	治療で呼吸管理(人工呼吸器、気管・切りを多くなりの	3	1450 400	Communication			
	切開術後、経鼻エアウェイ等の処置 を必要とするものをいう。)、酸素	4 8	d450-469 d810-839	Walking and moving Education			
	療法、気道拡張術・形成術後、中心	٥	uo 10-039	Education			
	静脈栄養又は経管栄養のうち一つ以						
	上を行う場合(急性期のものを除						
D	<. ).	:					
	咽頭狭窄については、気管切開術、						
	上顎下顎延長術を除く通常の手術						
	(アデノイド切除術、扁桃摘出術、 咽頭形成術等)により治癒する場合						
	は対象としない。						
		_	1450				
	治療で呼吸管理(人工呼吸器、気管・切りを多くなりの	4	d450-469	Walking and moving			
	切開術後、経鼻エアウェイ等の処置 を必要とするものをいう。)、酸素	8	d810-839	Educat i on			
Е	療法、中心静脈栄養又は横隔膜ペー		}				
	シングのうち一つ以上を行う場合						
		!					
	治療で呼吸管理(人工呼吸器、気管	4	d450-469	Walking and moving			
	切開術後、経鼻エアウェイ等の処置	8	d810-839	Education			
_	を必要とするものをいう。)、酸素						
F	療法又は中心静脈栄養のうち一つ以						
	上を行う場合 						
	疾病名に該当する場合	4	d450-469	Walking and moving			
G		8	d810-839	Education			
			1				

### 表 12 疾病の状態の程度(慢性心疾患)と ICF 分類案

疾病の状態の程度				Body functions
			Level 2	Items
Α	治療中又は次の から のいずれかが 認められる場合 肺高血圧症(収縮期血圧 40mmHg 以上) 肺動脈狭窄症(右室-肺動脈圧較差 20mmHg 以上) 2 度以上の房室弁逆流 2 度以上の房室弁逆流 上較差 20mmHg 以上の大動脈狭窄心室性期外収縮、上室性頻拍、心室性期外収縮、上室性頻拍、心室性頻拍、心方動脈狭窄心室性頻拍、心房粗細動又は高度房室プロック左室駆出率あるいは体心室駆出率の.6 以下心胸郭比 60%以上 圧較差 20mmHg 以上の大動脈再狭窄	4 4	b410-429 b450-469	Functions of the cardiovascular system Additional functions and sensations of the cardiovascular and respiratory systems
	治療で強心薬、利尿薬、抗不整脈 薬、 抗血小板薬、抗凝固薬、末梢 血管拡張 薬、 遮断薬又は肺血管 拡張薬のいず れかが投与されてい る場合	4 4	b410-429 b450-469	Functions of the cardiovascular system Additional functions and sensations of the cardiovascular and respiratory systems
С	次の から のいずれかが 認められる場合  肺高血圧症(収縮期血圧 40mmHg以上)  肺動脈狭窄症(右室-肺動脈圧較差 20mmHg以上) 2度以上の房室弁逆流 2度以上の半月弁逆流 圧較差 20mmHg以上の大動脈狭窄心室性期外収縮、上室性頻拍、心房粗細動又は高度房室プロック左室駆出率あるいは体心室駆出率0.6以下 心胸郭比 60%以上 圧較差 20mmHg 以上の大動脈再狭窄	4 4	b410-429 b450-469	Functions of the cardiovascular system Additional functions and sensations of the cardiovascular and respiratory systems
D	最終手術不能のためチアノーゼがあり、死に至る可能性を減らすための 濃 厚なケア、治療及び経過観察が 必要な 場合	4 4 4	b410-429 b450-469 b610	Functions of the cardiovascular system Additional functions and sensations of the cardiovascular and respiratory systems Urinary excretory functions
Е	心室性期外収縮であって多源性であ る場合	4 4	b410-429 b450-469	Functions of the cardiovascular system Additional functions and sensations of the cardiovascular and respiratory systems
F	破裂の場合又は破裂が予想される場 合	4 4	b410-429 b450-469	Functions of the cardiovascular system Additional functions and sensations of the cardiovascular and respiratory systems
G	一過性でないことが確実な冠動脈異常所見(拡張、瘤形成、巨大瘤又は狭窄)を確認し、継続的な治療が行われている場合	4 4	b410-429 b450-469	Functions of the cardiovascular system Additional functions and sensations of the cardiovascular and respiratory systems
Н	フォンタン型手術を行った場合	4 4 5 6	b410-429 b450-469 b540 b610	Functions of the cardiovascular system Additional functions and sensations of the cardiovascular and respiratory systems General metabolic functions Urinary excretory functions
ı	疾病名に該当する場合	4 4	b410-429 b450-469	Functions of the cardiovascular system Additional functions and sensations of the cardiovascular and respiratory systems

# 表 13 疾病の状態の程度(慢性心疾患)と ICF 分類案(つづき)

疾病の状態の程度			Body structures				
			Level 2	Items			
Α	治療中又は次の から のいずれかが 認められる場合 肺高血圧症(収縮期血圧 40mmHg以上) 肺動脈狭窄症(右室-肺動脈圧較差 20mmHg以上) 2度以上の房室弁逆流 2度以上の房室弁逆流 2度以上の半月弁逆流 圧較差 20mmHg以上の大動脈狭窄心室性期外収縮、上室性頻拍、心室性頻拍、心房粗細動又は高度房室プロック左室駆出率あるいは体心室駆出率 0.6以下 心胸郭比 60%以上 圧較差 20mmHg 以上の大動脈再狭窄	4	s410	Structure of cardiovascular system			
В	治療で強心薬、利尿薬、抗不整脈 薬、 抗血小板薬、抗凝固薬、末梢 血管拡張 薬、 遮断薬又は肺血管 拡張薬のいず れかが投与されてい る場合	4	s410	Structure of cardiovascular system			
С	次の から のいずれかが 認められる場合 肺高血圧症(収縮期血圧 40mmHg以上) 肺動脈狭窄症(右室-肺動脈圧較差 20mmHg以上) 2度以上の房室弁逆流 2度以上の房室弁逆流 2度以上の半月弁逆流 圧較差 20mmHg以上の大動脈狭窄 心室性期外収縮、上室性頻拍、心 室性頻拍、心房粗細動又は高度房室ブロック 左室駆出率あるいは体心室駆出率 0.6以下 心胸郭比 60%以上 圧較差 20mmHg 以上の大動脈再狭窄	4	s410	Structure of cardiovascular system			
D	最終手術不能のためチアノーゼがあり、死に至る可能性を減らすための 濃 厚なケア、治療及び経過観察が 必要な 場合	4	s410	Structure of cardiovascular system			
Е	心室性期外収縮であって多源性であ る場合	4	s410	Structure of cardiovascular system			
F	破裂の場合又は破裂が予想される場 合	4	s410	Structure of cardiovascular system			
G	一過性でないことが確実な冠動脈異常所見(拡張、瘤形成、巨大瘤又は狭窄)を確認し、継続的な治療が行われている場合	4	s410	Structure of cardiovascular system			
Н	フォンタン型手術を行った場合	4	s410	Structure of cardiovascular system			
ı	疾病名に該当する場合	4	s410	Structure of cardiovascular system			

# 表 14 疾病の状態の程度(慢性心疾患)と ICF 分類案(つづき)

作件の北部の印度		Activity and Participation				
疾病の状態の程度	Level 1	Level 2	Items			
治療中又は次の から のいずれが 認められる場合 肺高血圧症(収縮期血圧 40mmHg以上) 上の	y 4 8 <sup></sup> る を を	d450-469 d810-839	Walking and moving Education			
治療で強心薬、利尿薬、抗不整脈薬、 抗血小板薬、抗凝固薬、末梢 B 血管拡張薬、 遮断薬又は肺血管拡張薬のいず れかが投与されている場合		d450-469 d810-839	Walking and moving Education			
次の から のいずれかが 認められる場合	8 8 8	d450-469 d810-839	Walking and moving Education			
最終手術不能のためチアノーゼがる り、死に至る可能性を減らすためる 濃厚なケア、治療及び経過観察が 必要な場合	D 4	d430-449 d450-469 d810-839	Carrying, moving and handling objects Walking and moving Education			
心室性期外収縮であって多源性である場合	5 4 8	d450-469 d810-839	Walking and moving Education			
破裂の場合又は破裂が予想される <sup>は</sup> F 合	易 4 8	d450-469 d810-839	Walking and moving Education			
一過性でないことが確実な冠動脈 常所見(拡張、瘤形成、巨大瘤又に な狭窄)を確認し、継続的な治療が行 われている場合	<b>4</b> 8	d450-469 d810-839	Walking and moving Education			
フォンタン型手術を行った場合 H	4 8	d450-469 d810-839	Walking and moving Education			
疾病名に該当する場合	4 8	d450-469 d810-839	Walking and moving Education			

表 15 疾病の状態の程度 (内分泌疾患) と ICF 分類案

疾病の状態の程度			Body functions				
	1		Level 2	Items			
Α	治療で補充療法、機能抑制療法その	5	b540-569	Functions related to metabolism and the endocrine system			
^	他の薬物療法を行っている場合	6	b640-679	Genital and reproductive functions			
	治療で補充療法、機能抑制療法その	5	b540-569	Functions related to metabolism and the endocrine system			
	他の薬物療法を行っている場合。た	6	b640-679	Genital and reproductive functions			
В	だし、成長ホルモン治療を行う場合						
	には、備考に定める基準を満たすも						
	のに限る。						
С	治療で補充療法を行っている場合	5	b540-569	Functions related to metabolism and the endocrine system			
		6	b640-679	Genital and reproductive functions			
D	手術を実施し、かつ、術後も治療が必要な場合	5	b540-569	Functions related to metabolism and the endocrine system			
	治療で補充療法、機能抑制療法その	5	b540-569	Functions related to metabolism and the endocrine system			
_	他の薬物療法を行っている場合。ビ			,			
Е	タミンDの維持療法を行っている場						
	合も対象とする。						
	治療で補充療法、機能抑制療法その	5	b540-569	Functions related to metabolism and the endocrine system			
	他の薬物療法又は胃瘻、持続経鼻栄			,			
F	養等の栄養療法のいずれか一つ以上						
	を行っている場合	ļ					
L		l		1			

#### 表 16 疾病の状態の程度(内分泌疾患)と ICF 分類案(つづき)

Level 1   Level 2   Items     治療で補充療法、機能抑制療法その				Body structures				
A他の薬物療法を行っている場合5s580Structure of endocrine glands Structure of reproductive system治療で補充療法、機能抑制療法その 他の薬物療法を行っている場合。た 目には、備考に定める基準を満たすも のに限る。1s110Structure of brain Structure of endocrine glands Structure of reproductive systemC治療で補充療法を行っている場合 ・ 少要な場合5s580Structure of endocrine glands Structure of reproductive systemD手術を実施し、かつ、術後も治療が ・ 少要な場合1s110 ・ 5Structure of brain ・ Structure of brain ・ Structure of endocrine glandsと方療で補充療法、機能抑制療法その ・ クミンDの維持療法を行っている場合。ピタミンDの維持療法を行っている場合。ピタミンDの維持療法を行っている場合・ピタミンOの維持療法を行っている場合・ピタミンOの維持療法を行っている場合・ピタミンOの維持療法を行っている場合・ピタミンOの維持療法を行っている場合・ピタミンOの維持療法を行っている場合・ピタミンOの維持療法を行っている場合・ピタミンOの維持療法を行っている場合・ピタミンOの維持療法を行っている場合・ピタミンOの企業を持定している場合・ピタミンOの企業を持定している。5Structure of endocrine glandsと対しているのでは、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これに				Level 2	Items			
			1	s110	Structure of brain			
治療で補充療法、機能抑制療法その 1 st10 Structure of brain Structure of endocrine glands Structure of reproductive system Structure of endocrine glands Structure of endocrine glands Structure of reproductive system Structure of endocrine glands Structure of reproductive system Structure of endocrine glands Structure of reproductive system Structure of reproductive system Structure of endocrine glands Structure of brain Structure of endocrine glands Structure of upper extremity Structure of lower extremity Structure of lower extremity Structure of endocrine glands Structure of lower extremity Structure of endocrine glands Structure of lower extremity Structure of endocrine glands Structure of endocrine	Α	他の薬物療法を行っている場合	5	s580	Structure of endocrine glands			
B         他の薬物療法を行っている場合。ただし、成長ホルモン治療を行う場合には、備考に定める基準を満たすものに限る。         5         s580         Structure of endocrine glands           C         治療で補充療法を行っている場合         5         s580         Structure of endocrine glands           B         会域の         Structure of endocrine glands         Structure of reproductive system           C         手術を実施し、かつ、術後も治療が必要な場合。         1         Structure of brain         Structure of endocrine glands           B         治療で補充療法、機能抑制療法その他の薬物療法を行っている場合。ビタミンDの維持療法を行っている場合。ビタミンDの維持療法を行っている場合。ビタミンDの維持療法を行っている場合。ビタミンDの維持療法を行っている場合。ビタミンDの維持療法を行っている場合。         7         Structure of upper extremity           B         治療で補充療法、機能抑制療法その他の薬物療法又は胃瘻、持続経鼻栄養等の栄養療法のいずれか一つ以上         5         S580         Structure of endocrine glands           B         Structure of lower extremity         Structure of endocrine glands         Structure of endocrine glands			6	s630	Structure of reproductive system			
B         だし、成長ホルモン治療を行う場合には、備考に定める基準を満たすものに限る。         6         s630         Structure of reproductive system           C         治療で補充療法を行っている場合 5 s630         5 s580 Structure of endocrine glands section of reproductive system           D         手術を実施し、かつ、術後も治療が 必要な場合 5 s580 Structure of endocrine glands section of endocrine glands			1	s110	Structure of brain			
には、備考に定める基準を満たすものに限る。  C 治療で補充療法を行っている場合 5 s580 Structure of endocrine glands Structure of reproductive system Structure of brain Structure of endocrine glands Structure of upper extremity タミンDの維持療法を行っている場合。ビタミンDの維持療法を行っている場合。ビタミンDの維持療法を行っている場合。ビタミンDの維持療法を行っている場合も対象とする。  治療で補充療法、機能抑制療法その他の薬物療法又は胃瘻、持続経鼻栄養等の栄養療法のいずれか一つ以上  Structure of endocrine glands Structure of endocrine glands			5	s580	Structure of endocrine glands			
のに限る。ま5s580Structure of endocrine glandsC治療で補充療法を行っている場合5s630Structure of reproductive systemD手術を実施し、かつ、術後も治療が 必要な場合1s110Structure of brain必要な場合5s580Structure of endocrine glands治療で補充療法、機能抑制療法その 他の薬物療法を行っている場合。ビ タミンDの維持療法を行っている場合。ビ タミンDの維持療法を行っている場合も対象とする。7s730Structure of upper extremityE治療で補充療法、機能抑制療法その 他の薬物療法又は胃瘻、持続経鼻栄 養等の栄養療法のいずれか一つ以上5s580Structure of endocrine glands	В		6	s630	Structure of reproductive system			
C治療で補充療法を行っている場合5s580 6Structure of endocrine glands Structure of reproductive systemD手術を実施し、かつ、術後も治療が 必要な場合 との要な場合 との薬物療法を行っている場合。ビ タミンDの維持療法を行っている場合。ビ タミンDの維持療法を行っている場合。ビ 合も対象とする。5s580 5580 5580Structure of endocrine glands Structure of endocrine glands Structure of upper extremity Structure of lower extremityE治療で補充療法、機能抑制療法その 他の薬物療法又は胃瘻、持続経鼻栄 養等の栄養療法のいずれか一つ以上5s580Structure of endocrine glands								
C6s630Structure of reproductive systemD手術を実施し、かつ、術後も治療が 必要な場合1s110Structure of brain必要な場合5s580Structure of endocrine glands治療で補充療法、機能抑制療法その 他の薬物療法を行っている場合。ビ タミンDの維持療法を行っている場合も対象とする。7s730Structure of upper extremity方も対象とする。お変物療法又は胃瘻、持続経鼻栄 養等の栄養療法のいずれか一つ以上5s580Structure of lower extremity								
D手術を実施し、かつ、術後も治療が 必要な場合1 5Structure of reproductive system上大療で補充療法、機能抑制療法その 他の薬物療法を行っている場合。ビタミンDの維持療法を行っている場合も対象とする。5Structure of endocrine glands上大変・対象とする。大変・対象とする。大変・対象とする。上大療で補充療法、機能抑制療法その 他の薬物療法又は胃瘻、持続経鼻栄養等の栄養療法のいずれか一つ以上5Structure of endocrine glands大変・対象とする。大変・対象とする。大変・対象・対象・対象・対象・対象・対象・対象・対象・対象・対象・対象・対象・対象・	С	治療で補充療法を行っている場合			i e			
D必要な場合5s580Structure of endocrine glandsE治療で補充療法、機能抑制療法その 他の薬物療法を行っている場合。ビタミンDの維持療法を行っている場合も対象とする。7s730 タミンDの維持療法を行っている場合。ビタミンDの維持療法を行っている場合を表現している場合を表現している場合を表現している場合を表現している。5Structure of upper extremity Structure of lower extremity方お療で補充療法、機能抑制療法その他の薬物療法又は胃瘻、持続経鼻栄養等の栄養療法のいずれか一つ以上5Structure of endocrine glands	Ľ		6	s630	Structure of reproductive system			
必要な場合5s580Structure of endocrine glands治療で補充療法、機能抑制療法その 他の薬物療法を行っている場合。ビタミンDの維持療法を行っている場合も対象とする。75580Structure of endocrine glands治療で補充療法、機能抑制療法その 他の薬物療法又は胃瘻、持続経鼻栄養等の栄養療法のいずれか一つ以上5s580Structure of upper extremity5Structure of endocrine glands5Structure of endocrine glands5Structure of endocrine glands6Structure of endocrine glands5Structure of endocrine glands	D		1	s110	Structure of brain			
E他の薬物療法を行っている場合。ビタミンDの維持療法を行っている場合 合も対象とする。7s730 7Structure of upper extremity Structure of lower extremity治療で補充療法、機能抑制療法その他の薬物療法又は胃瘻、持続経鼻栄養等の栄養療法のいずれか一つ以上5Structure of endocrine glands		必要な場合	5	s580	Structure of endocrine glands			
EタミンDの維持療法を行っている場合も対象とする。7s750Structure of lower extremity治療で補充療法、機能抑制療法その他の薬物療法又は胃瘻、持続経鼻栄養等の栄養療法のいずれか一つ以上5s580Structure of endocrine glands		治療で補充療法、機能抑制療法その	5	s580	Structure of endocrine glands			
ラミフロの維持療法を行っている場合も対象とする。7S750Structure of lower extremity治療で補充療法、機能抑制療法その他の薬物療法又は胃瘻、持続経鼻栄育した。5Structure of endocrine glandsF養等の栄養療法のいずれか一つ以上	_		7	s730	Structure of upper extremity			
治療で補充療法、機能抑制療法その 他の薬物療法又は胃瘻、持続経鼻栄 F 養等の栄養療法のいずれか一つ以上			7	s750	Structure of lower extremity			
他の薬物療法又は胃瘻、持続経鼻栄 F 養等の栄養療法のいずれか一つ以上		合も対象とする。						
F   養等の栄養療法のいずれか一つ以上			5	s580	Structure of endocrine glands			
	F							
を行っている場合		を行っている場合	ļ					

#### 表 17 疾病の状態の程度 (内分泌疾患) と ICF 分類案 (つづき)

		1						
	疾病の状態の程度		Activity and Participation					
		Level 1	Level 2	Items				
	治療で補充療法、機能抑制療法その	7	d730-779	Particular interpersonal relationships				
Α	他の薬物療法を行っている場合	8	d810-839	Education				
	治療で補充療法、機能抑制療法その	7	d730-779	Particular interpersonal relationships				
	他の薬物療法を行っている場合。た	8	d810-839	Education				
В	だし、成長ホルモン治療を行う場合							
	には、備考に定める基準を満たすも							
	のに限る。							
С	治療で補充療法を行っている場合	7	d730-779	Particular interpersonal relationships				
		8	d810-839	Educat i on				
D	手術を実施し、かつ、術後も治療が	7	d730-779	Particular interpersonal relationships				
J D	必要な場合	8	d810-839	Education				
	治療で補充療法、機能抑制療法その	4	d450-469	Walking and moving				
_	他の薬物療法を行っている場合。ビ	7	d730-779	Particular interpersonal relationships				
Е	タミンDの維持療法を行っている場	8	d810-839	Education				
	合も対象とする。							
	治療で補充療法、機能抑制療法その	5		Self-care				
	他の薬物療法又は胃瘻、持続経鼻栄	7	d730-779	Particular interpersonal relationships				
F	養等の栄養療法のいずれか一つ以上	8	d810-839	Education				
	を行っている場合							
			1					

#### 表 18 疾病の状態の程度 (膠原病)と ICF 分類案

	疾病の状態の程度		Body functions			
			Level 2	Items		
	治療で非ステロイド系抗炎症薬、ス	1	b110	Consciousness functions		
	テロイド薬、免疫調整薬、免疫抑制	1	b117	Intellectual functions		
	薬、抗凝固療法、 グロブリン製	2	b210	Seeing functions		
	剤、強心利尿薬、理学作業療法、生	2	b230	Hearing functions		
	物学的製剤又は血漿交換療法のうち	4	b410-429	Functions of the cardiovascular system		
Α	一つ以上を用いている場合	4	b430-439	Functions of the haematological and immunological systems		
		5	b510	Ingestion functions		
		6	b610-639	Urinary functions		
		7	ĺ	Neuromusculoskeletal and movement-related functions		
		8	b810-849	Functions of the skin		

#### 表 19 疾病の状態の程度 (膠原病) と ICF 分類案 (つづき)

	疾病の状態の程度		Body structures			
		Level 1	Level 2	Items		
	治療で非ステロイド系抗炎症薬、ス	2	s220	Structure of eyeball		
	テロイド薬、免疫調整薬、免疫抑制	2	s230	Structures around eye		
	薬、抗凝固療法、 グロブリン製	4		Structures of the cardiovascular, immunological and		
	剤、強心利尿薬、理学作業療法、生			respiratory systems		
	物学的製剤又は血漿交換療法のうち	5		Structures related to the digestive, metabolic and endocrine		
A	一つ以上を用いている場合			systems		
		6	s610	Structure of urinary system		
		7		Structures related to movement		
		8		Skin and related structures		

### 表 20 疾病の状態の程度(膠原病)と ICF 分類案(つづき)

疾病の状態の程度		Activity and Participation				
1500 B 1000 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	Level 1	Level 2	Items			
治療で非ステロイド系抗炎症薬、ス テロイド薬、免疫調整薬、免疫抑制	4 8	ŧ.	Mobility  Education			
薬、抗凝固療法、 グロブリン製 剤、強心利尿薬、理学作業療法、生物学的製剤又は血漿交換療法のうち一つ以上を用いている場合	0	u010-039	Loucation			

#### 表 21 疾病の状態の程度(糖尿病)と ICF 分類案

	疾病の状態の程度		Body functions			
			Level 2	Items		
	治療でインスリンその他の糖尿病治	2	b210	Seeing functions		
	療薬又はIGF 1のうち一つ以上	2	b250-279	Additional sensory functions		
	を用いている場合	2	b280	Sensation of pain		
Α		4	b435	Immunological system functions		
		5	b515	Digestive functions		
		5	b540	General metabolic functions		
		6	b610	Urinary excretory functions		

### 表 22 疾病の状態の程度(糖尿病)と ICF 分類案(つづき)

	疾病の状態の程度		Body structures			
			Level 2	Items		
	治療でインスリンその他の糖尿病治	1	s120	Spinal cord and related structures		
	療薬又はIGF 1のうち一つ以上	1	s140	Structure of sympathetic nervous system		
	を用いている場合	1	s150	Structure of parasympathetic nervous system		
٨		2	s220	Structure of eyeball		
Α		4	s420	Structure of immune system		
		5	s550	Structure of pancreas		
		5	s560	Structure of liver		
		6	s610	Structure of urinary system		

#### 表 23 疾病の状態の程度(糖尿病)と ICF 分類案(つづき)

	疾病の状態の程度		Activity and Participation			
		Level 1	Level 2	Items		
	治療でインスリンその他の糖尿病治	1	d110	Watching		
_	療薬又はIGF 1のうち一つ以上	5	d570	Looking after one's health		
A	を用いている場合	8	d810-839	Education		
			ĺ			

#### 表 24 疾病の状態の程度 (先天性代謝異常) と ICF 分類案

	疾病の状態の程度		Body functions				
			Level 2	Items			
	疾病名に該当する場合	1	b117	Intellectual functions			
		2	b210	Seeing functions			
		4	b410-429	Functions of the cardiovascular system			
		4	b440-449	Functions of the respiratory system			
Α		4	b445	Exercise tolerance functions			
		5	b540-569	Functions related to metabolism and the endocrine system			
		6	b610	Urinary excretory functions			
		7	b710-729	Functions of the joints and bones			
		7	b730-749	Muscle functions			

### 表 25 疾病の状態の程度(先天性代謝異常)と ICF 分類案(つづき)

	疾病の状態の程度		Body structures				
			Level 2	Items			
	疾病名に該当する場合	1	s110	Structure of brain			
		2	s210	Structure of eyeball			
٨		4	s410	Structure of cardiovascular system			
A		5	s560	Structure of liver			
		6	s610	Structure of urinary system			
		7		Structures related to movement			

#### 表 26 疾病の状態の程度(先天性代謝異常)と ICF 分類案(つづき)

Ī	疾病の状態の程度		Activity and Participation				
			Leve I 1	Level 2	Items		
Ī		疾病名に該当する場合	1		Learning and applying knowledge		
	۸		2		General tasks and demands		
	А		3		Communication		
			4		Mobility		

#### 表 27 疾病の状態の程度 (血液疾患) と ICF 分類案

	疾病の状態の程度		Body functions				
			Level 2	Items			
	治療で補充療法、G CSF療法、	4	b410-429	Functions of the cardiovascular system			
	除鉄剤の投与、抗凝固療法、ステロ	4	b430-439	Functions of the haematological and immunological systems			
Α	イド薬の投与、免疫抑制薬の投与、	4	b440	Respiration functions			
	抗腫瘍薬の投与、再発予防法、造血	4	b455	Exercise tolerance functions			
	幹細胞移植、腹膜透析又は血液透析 のうち一つ以上を実施する場合	6	b610	Urinary excretory functions			
В	検査で血中ヘモグロビン値 10g / dL 以下又は赤血球数 350 万 / μ L 以下 の状態が持続する場合	4	b430-439	Functions of the haematological and immunological systems			
	治療で継続的に補充療法若しくは除 鉄剤の投与を行っている場合又は造 血幹細胞移植を実施する場合	4	b430-439	Functions of the haematological and immunological systems			
C	治療で補充療法若しくは除鉄剤の投 与を行っている場合又は造血幹細胞 移植を実施する場合	4	b430-439	Functions of the haematological and immunological systems			
D	治療で補充療法を行っている場合	4	b430-439	Functions of the haematological and immunological systems			
Е	血栓症の既往がある場合又は治療で 抗凝固療法を行っている場合	4	b430-439	Functions of the haematological and immunological systems			

疾病の状態の程度		Body functions			
		Level 1	Level 2	Items	
_	疾病名に該当する場合	4	b430-439	Functions of the haematological and immunological systems	
		7	b710-729	Functions of the joints and bones	

### 表 28 疾病の状態の程度(血液疾患)と ICF 分類案(つづき)

	疾病の状態の程度		Body structures				
			Level 2	Items			
A	治療で補充療法、G CSF療法、 除鉄剤の投与、抗凝固療法、ステロイド薬の投与、免疫抑制薬の投与、 抗腫瘍薬の投与、再発予防法、造血 幹細胞移植、腹膜透析又は血液透析 のうち一つ以上を実施する場合	6	s420 s610	Structure of immune system Structure of urinary system			
В	検査で血中ヘモグロビン値 10g / dL 以下又は赤血球数 350 万 / μ L 以下 の状態が持続する場合	4	s420	Structure of immune system			
С	治療で継続的に補充療法若しくは除 鉄剤の投与を行っている場合又は造 血幹細胞移植を実施する場合	4	s420	Structure of immune system			
	治療で補充療法若しくは除鉄剤の投 与を行っている場合又は造血幹細胞 移植を実施する場合	4	s420	Structure of immune system			
D	治療で補充療法を行っている場合	4	s420	Structure of immune system			
Е	血栓症の既往がある場合又は治療で 抗凝固療法を行っている場合	4	s420	Structure of immune system			
F	疾病名に該当する場合	4	s420	Structure of immune system			
1 '		7		Structures related to movement			

### 表 29 疾病の状態の程度(血液疾患)と ICF 分類案(つづき)

	疾病の状態の程度			Activity and Participation
			Level 2	Items
A	治療で補充療法、G CSF療法、 除鉄剤の投与、抗凝固療法、ステロイド薬の投与、免疫抑制薬の投与、 抗腫瘍薬の投与、再発予防法、造血 幹細胞移植、腹膜透析又は血液透析 のうち一つ以上を実施する場合	4 8	d450-469 d810-839	Walking and moving Education
В	検査で血中ヘモグロビン値 10g / dL 以下又は赤血球数 350 万 / μ L 以下 の状態が持続する場合	4 8	d450-469 d810-839	Walking and moving Education
С	治療で継続的に補充療法若しくは除 鉄剤の投与を行っている場合又は造 血幹細胞移植を実施する場合	4 8	d450-469 d810-839	Walking and moving Education
	治療で補充療法若しくは除鉄剤の投 与を行っている場合又は造血幹細胞 移植を実施する場合	4 8	d450-469 d810-839	Walking and moving Education
D	治療で補充療法を行っている場合	4 8	d450-469 d810-839	Walking and moving Education
Е	血栓症の既往がある場合又は治療で 抗凝固療法を行っている場合	4 8	d450-469 d810-839	Walking and moving Education
G	疾病名に該当する場合	4 8	d450-469 d810-839	Walking and moving Education

# 表 30 疾病の状態の程度 (免疫疾患) と ICF 分類案

			Body functions				
			Level 2	Items			
	治療で補充療法、G CSF療法、	4	b410-429	Functions of the cardiovascular system			
	除鉄剤の投与、抗凝固療法、ステロ	4	b430-439	Functions of the haematological and immunological systems			
	イド薬の投与、免疫抑制薬の投与、	4	b440	Respiration functions			
٨	抗腫瘍薬の投与、再発予防法、感染	4	b455	Exercise tolerance functions			
A	症予防療法、造血幹細胞移植、腹膜	5	b515	Digestive functions			
	透析又は血液透析のうち一つ以上を	5	b525	Defecation functions			
	実施する場合	6	b610	Urinary excretory functions			
		8	b810-849	Functions of the skin			
В	治療でG CSF療法若しくは造血 幹細胞移植を実施する場合又は検査 で好中球数 1500 / μL 以下の状態で ある場合	4	b430-439	Functions of the haematological and immunological systems			
	感染の予防や治療で補充療法若しく は抗菌薬、抗ウイルス薬若しくは抗 真菌薬等の投与が必要になる場合又 は入院加療を要する感染症にかかっ た場合	4	b430-439	Functions of the haematological and immunological systems			
C	感染症の予防や治療で補充療法を実施する場合、抗菌薬、抗ウイルス 薬、抗真菌薬等の投与が必要になる 場合又は入院加療を要する感染症に かかった場合	4	b430-439	Functions of the haematological and immunological systems			
D	治療で補充療法が必要となる場合	4	b430-439	Functions of the haematological and immunological systems			
Е	疾病名に該当する場合	4	b430-439	Functions of the haematological and immunological systems			

### 表 31 疾病の状態の程度 (免疫疾患) と ICF 分類案 (つづき)

	疾病の状態の程度		Body structures				
			Level 2	Items			
А	治療で補充療法、G CSF療法、除鉄剤の投与、抗凝固療法、ステロイド薬の投与、免疫抑制薬の投与、抗腫瘍薬の投与、	1 4 6	s110 s420 s610	Structure of brain Structure of immune system Structure of urinary system			
В	治療でG CSF療法若しくは造血 幹細胞移植を実施する場合又は検査 で好中球数 1500 / μL 以下の状態で ある場合	4	s420	Structure of immune system			
	感染の予防や治療で補充療法若しく は抗菌薬、抗ウイルス薬若しくは抗 真菌薬等の投与が必要になる場合又 は入院加療を要する感染症にかかっ た場合	4	s420	Structure of immune system			
C	感染症の予防や治療で補充療法を実施する場合、抗菌薬、抗ウイルス薬、抗真菌薬等の投与が必要になる場合又は入院加療を要する感染症にかかった場合	4	s420	Structure of immune system			
D	治療で補充療法が必要となる場合	4	s420	Structure of immune system			
Е	疾病名に該当する場合	4	s420	Structure of immune system			

# 表 32 疾病の状態の程度 (免疫疾患) と ICF 分類案 (つづき)

	疾病の状態の程度		Activity and Participation				
			Level 2	Items			
A	治療で補充療法、G CSF療法、 除鉄剤の投与、抗凝固療法、ステロイド薬の投与、免疫抑制薬の投与、 抗腫瘍薬の投与、再発予防法、感染 症予防療法、造血幹細胞移植、腹膜 透析又は血液透析のうち一つ以上を	4 8	d450-469 d810-839	Walking and moving Education			
В	実施する場合 治療でG CSF療法若しくは造血 幹細胞移植を実施する場合又は検査 で好中球数 1500 / μL 以下の状態で ある場合	8	d810-839	Educat i on			
	感染の予防や治療で補充療法若しく は抗菌薬、抗ウイルス薬若しくは抗 真菌薬等の投与が必要になる場合又 は入院加療を要する感染症にかかっ た場合	8	d810-839	Educat i on			
C	感染症の予防や治療で補充療法を実施する場合、抗菌薬、抗ウイルス 薬、抗真菌薬等の投与が必要になる 場合又は入院加療を要する感染症に かかった場合	8	d810-839	Education			
D	治療で補充療法が必要となる場合	4 8	d450-469 d810-839	Walking and moving Education			
	疾病名に該当する場合	5	d570	Looking after one's health			
Е		7	d770	Intimate relationships			
		8	d810-839	Education			

# 表 33 疾病の状態の程度 (神経・筋疾患) と ICF 分類案

	疾病の状態の程度		Bodyfunctions				
			Leve 12	Items			
	運動障害、知的障害、意識障害、自閉	1		Mental funcitons			
	傾向、行動障害( 自傷行為又は多動 )、	1	b110	Consciousnessfunction			
	けいれん発作、皮膚所見(疾病に特徴	1	b117	Intellectualfunction			
	的で、治療を要するものをいう。)、	2	b270	Sensoryfunctionrelatedtotemperatureandotherstimuli			
1.	呼吸異常、体温調節異常、温痛覚低	2	b280	Sensationofpain			
A	下、骨折又は脱臼のうち一つ以上の	4	b440-449	Functionoftherespiratorysystem			
	症状が続く場合	5	b550	Thermoregulatoryfunctions			
		7	b710-729	Functionsofthejointsandbones			
1		7	b750-789	Movementfunction			
		7	b765	Involuntarymovementfunctions			
	運動障害が続く場合又は治療として	4	b410-429	Functionsofcardiovascularsystem			
	強心薬、利尿薬、抗不整脈薬、末梢血	4	b440-449	Functionoftherespiratorysystem			
	管拡張薬、 遮断薬、肺血管拡張薬、	5	b510	Ingestionfunction			
В	呼吸管理(人工呼吸器、気管切開術	7	b750-789	Movement function			
0	後、経鼻エアウェイ等の処置を必要						
	とするものをいう。)、酸素療法、中						
	心静脈栄養若しくは経管栄養のうち						
	一つ以上を継続的に行っている場合						
	けいれん発作、自閉傾向、意識障害、	1		Mentalfuncitons			
1	行動障害(自傷行為又は多動)、知的	1	b110	Consciousnessfunction			
	障害、運動障害、排尿排便障害、皮膚	1	b117	Intellectualfunction			
	所見(疾病に特徴的で、治療を要する	2	b270	Sensoryfunctionrelatedtotemperatureandotherstimuli			
1	ものをいう。)、呼吸異常、体温調節 異常、温痛覚低下、骨折又は脱臼のう	2	b280	Sensationofpain			
С	ち一つ以上の症状が続く場合	4	b440-449	Function of the respiratory system			
1	フッエの近のかがく物口	5	b525	Defecationfunction			
1		5	b550	Thermoregulatoryfunctions			
		6	b610	Urinaryexcretoryfunction			
		7	b710-729	Functionsofthejointsandbones			
1		7 7	b750-789 b765	Movement function Involuntarymovement functions			
<u> </u>	けいれん発作、意識障害、運動障害、	1	b110	Consciousnessfunction			
1	TOTALOURIF、急調障害、運動障害、  排尿排便障害又は温痛覚低下のうち	2	b110 b270	Sensoryfunctionrelatedtotemperatureandotherstimuli			
1	一つ以上の症状が続く場合	2	b280	Sensationofpain			
D	- 71 - 7 ME V 17 MV 1 - 20 F4	5	b525	Defecationfunction			
		6	b610	Urinaryexcretoryfunction			
		7	b750-789	Movement function			
		7	b765	Involuntarymovementfunctions			
_	治療で補充療法、機能抑制療法その	5	b540-569	Functionsrelatedtometabolismandtheendocrinesystem			
E	他の薬物療法を行っている場合	-					
	運動障害、知的障害、意識障害、自閉	1		Mental funcitons			
	傾向、行動障害(自傷行為又は多動)	1	b110	Consciousnessfunction			
	が続く場合又は治療として強心薬、	1	b117	Intellectualfunction			
	利尿薬、抗不整脈薬、末梢血管拡張	4	b410-429	Functionsofcardiovascularsystem			
F	薬、 遮断薬、肺血管拡張薬、呼吸管	4	b440-449	Functionoftherespiratorysystem			
'	理(人工呼吸器、気管切開術後、経鼻	5	b510	Ingestionfunction			
	エアウェイ等の処置を必要とするものないる。	7	b750-789	Movement function			
	のをいう。)、酸素療法、中心静脈栄 養若しくは経管栄養の一つ以上を継						
1	続的に行っている場合						
	NAME OF THE PARTY						

### 表 34 疾病の状態の程度 (神経・筋疾患) と ICF 分類案 (つづき)

	疾病の状態の程度		Bodystructures					
			Leve 12	Items				
А	運動障害、知的障害、意識障害、 自閉傾向、行動障害(自傷行為又 は多動)、けいれん発作、皮膚所 見(疾病に特徴的で、治療を要す るものをいう。)、呼吸異常、体 温調節異常、温痛覚低下、骨折又 は脱臼のうち一つ以上の症状が続 く場合	7 8	s810	Structuresrelatedtomovement Structureofareasofskin				
В	運動障害が続く場合又は治療として強心薬、利尿薬、抗不整脈薬、 末梢血管拡張薬、 遮断薬、肺血 管拡張薬、 呼吸管理(人工呼吸 器、気管切開術後、経鼻エアウェ イ等の処置を必要とするものをい う。)、酸素療法、中心静脈栄養 若しくは経管栄養のうち一つ以上 を継続的に行っている場合							
С	けいれん発作、自閉傾向、意識障害、行動障害(自傷行為又は多動)、知的障害、運動障害、排尿排便障害、皮膚所見(疾病に特徴的で、治療を要するものをいう。)、呼吸異常、体温調節異常、温痛覚低下、骨折又は脱臼のうち一つ以上の症状が続く場合	7 8	s810	Structuresrelatedtomovement Structureofareasofskin				
D	けいれん発作、意識障害、運動障害、排尿排便障害又は温痛覚低下のうち一つ以上の症状が続く場合	7		Structuresrelatedtomovement				
Е	治療で補充療法、機能抑制療法そ の他の薬物療法を行っている場合							
F	運動障害、知的障害、意識障害、 自閉傾向、行動障害(自傷行為又 は多動)が続く場合又は治療とし て強心薬、利尿薬、抗不整脈薬、 末梢血管拡張薬、 遮断薬、肺血 管拡張薬、呼吸管理(人工呼吸 器、気管切開析後、経鼻エアウェ イ等の処置を必要とするものをい う。)、酸素療法、中心静脈栄養 若しくは経管栄養の一つ以上を継 続的に行っている場合	7		Structuresrelatedtomovement				

# 表 35 疾病の状態の程度 (神経・筋疾患) と ICF 分類案 (つづき)

	疾病の状態の程度			ActivityandParticipation
	次的の小塚の主文	Leve I 1	Leve 12	Items
A	運動障害、知的障害、意識障害、自 閉傾向、行動障害(自傷行為又は多 動)、けいれん発作、皮膚所見(疾 病に特徴的で、治療を要するものを いう。)、呼吸異常、体温調節異 常、温痛覚低下、骨折又は脱臼のう ち一つ以上の症状が続く場合	1 1 2 4 7	d130-159 d160-179	Basiclearning Applyingknowledge Generaltasksanddemands Mobility Interpersonalinteractionsandrelationships
В	運動障害が続く場合又は治療として 強心薬、利尿薬、抗不整脈薬、末梢 血管拡張薬、 遮断薬、肺血管拡張 薬、呼吸管理(人工呼吸器、気管切 開術後、経鼻エアウェイ等の処置を 必要とするものをいう。)、酸素療 法、中心静脈栄養若しくは経管栄養 のうち一つ以上を継続的に行ってい る場合	4 5	d550	Mobility Eating
С	けいれん発作、自閉傾向、意識障害、行動障害(自傷行為又は多動)、知的障害、運動障害、排尿排便障害、皮膚所見(疾病に特徴的で、治療を要するものをいう。)、呼吸異常、体温調節異常、温痛覚低下、骨折又は脱臼のうち一つ以上の症状が続く場合	1 1 2 4 7	d130-159 d160-179	Basiclearning Applyingknowledge Generaltasksanddemands Mobility Interpersonalinteractionsandrelationships
D	けいれん発作、意識障害、運動障害、排尿排便障害又は温痛覚低下のうち一つ以上の症状が続く場合	4 5	d530	Mobility Toileting
Е	治療で補充療法、機能抑制療法その 他の薬物療法を行っている場合	7 8	d770 d820	Intimaterelationships Schooleducation
F	運動障害、知的障害、意識障害、自閉傾向、行動障害(自傷行為又は多動)が続く場合又は治療として強心薬、利尿薬、抗不整脈薬、末梢血管拡張薬、 遮断薬、肺血管拡張薬、呼吸管理(人工呼吸器、気管切開析後、経鼻エアウェイ等の処置を必要とするものをいう。)、酸素療法、中心静脈栄養若しくは経管栄養の一つ以上を継続的に行っている場合	1 1 2 5 7	d130-159 d160-179 d550	Basiclearning Applyingknowledge Generaltasksanddemands Eating Interpersonalinteractionsandrelationships

### 表 36 疾病の状態の程度(慢性消化器疾患)と ICF 分類案

	疾病の状態の程度		Body functions			
			Level 2	Items		
Α	発症時期が乳児期の場合	5	b510-539	Functions related to the digestive system		
А		5	b540-569	Functions related to metabolism and the endocrine system		
В	疾病による症状がある場合又は治療	5	b510-539	Functions related to the digestive system		
D	を要する場合	5	b540-569	Functions related to metabolism and the endocrine system		
	疾病による症状がある場合、治療を	5	b510-539	Functions related to the digestive system		
С	要する場合又は小腸移植を行った場合	5	b540-569	Functions related to metabolism and the endocrine system		
_	疾病による症状がある場合、治療を	5	b510-539	Functions related to the digestive system		
D	要する場合又は肝移植を行った場合	5	b540-569	Functions related to metabolism and the endocrine system		
	疾病による症状がある場合、治療を	5	b510-539	Functions related to the digestive system		
Е	要する場合又は肝移植若しくは小腸 移植を行った場合	5	b540-569	Functions related to metabolism and the endocrine system		
F	次のいずれかに該当し、かつ薬物療法を要する場合 ア 特徴的嘔吐発作を過去に5回以上起こした場合 イ 特徴的嘔吐発作を6か月間に3回以上起こした場合	5	b510-539	Functions related to the digestive system		
	血液浄化療法、免疫抑制療法又は肝	1	b110	Consciousness functions		
G	移植を行った場合	4	b430	Haematological system functions		
	体重増加不良、成長障害、易疲労	5	b510-539	Functions related to the digestive system		
Н	性、反復する腹痛発作又は慢性の脂	5	b540-569	Functions related to metabolism and the endocrine system		
	肪便のうち一つ以上の症状が認めら れる場合					
	疾病名に該当する場合	5	b510-539	Functions related to the digestive system		
1		6	b610	Urinary excretory functions		
		6	b640-679	Genital and reproductive function		

#### 表 37 疾病の状態の程度(慢性消化器疾患)と ICF 分類案(つづき)

	疾病の状態の程度		Body structures			
			Level 2	Items		
Α	発症時期が乳児期の場合	5	s540	Structure of intestine		
В	疾病による症状がある場合又は治療 を要する場合	5	s540	Structure of intestine		
С	疾病による症状がある場合、治療を 要する場合又は小腸移植を行った場 合	5	s540	Structure of intestine		
D	疾病による症状がある場合、治療を 要する場合又は肝移植を行った場合	5 5	s560 s570	Structure of liver Structure of gall bladder and ducts		
Е	疾病による症状がある場合、治療を 要する場合又は肝移植若しくは小腸 移植を行った場合	5 5 5	s540 s560 s570	Structure of intestine Structure of liver Structure of gall bladder and ducts		
F	次のいずれかに該当し、かつ薬物療法を要する場合 ア 特徴的嘔吐発作を過去に5回以上起こした場合 イ 特徴的嘔吐発作を6か月間に3回以上起こした場合					
G	血液浄化療法、免疫抑制療法又は肝 移植を行った場合	5	s560	Structure of liver		
Н	体重増加不良、成長障害、易疲労性、反復する腹痛発作又は慢性の脂肪便のうち一つ以上の症状が認められる場合	5	s550	Structure of pancreas		

	疾病の状態の程度		Body structures			
			Level 2	Items		
	疾病名に該当する場合	5	s540	Structure of intestine		
١.,		5	s570	Structure of gall bladder and ducts		
'		6	s610	Structure of urinary system		
		6	s630	Structure of reproductive system		

#### 表 38 疾病の状態の程度(慢性消化器疾患)と ICF 分類案(つづき)

	疾病の状態の程度		Activity and Participation			
			Level 2	Items		
	発症時期が乳児期の場合	5		Self-care		
Α		7	d770	Intimate relationships		
		8	d810-839	Education		
	疾病による症状がある場合又は治療	5		Self-care		
В	を要する場合	7	d770	Intimate relationships		
		8	d810-839	Education		
	疾病による症状がある場合、治療を	4	d450-469	Walking and moving		
С	要する場合又は小腸移植を行った場	5		Self-care		
	合	7	d770	Intimate relationships		
		8	d810-839	Education		
	疾病による症状がある場合、治療を	4	d450-469	Walking and moving		
D	要する場合又は肝移植を行った場合	5		Self-care		
		7	d770	Intimate relationships		
		8	d810-839	Education		
	疾病による症状がある場合、治療を	4	d450-469	Walking and moving		
E	要する場合又は肝移植若しくは小腸	5		Self-care		
	移植を行った場合	7	d770	Intimate relationships		
		8	d810-839	Education		
	次のいずれかに該当し、かつ薬物療	5		Self-care		
	法を要する場合	7	d770	Intimate relationships		
F	ア 特徴的嘔吐発作を過去に5回以	8	d810-839	Education		
Г	上起こした場合					
	イ 特徴的嘔吐発作を6か月間に3					
	回以上起こした場合					
	血液浄化療法、免疫抑制療法又は肝	4	d450-469	Walking and moving		
G	移植を行った場合	5		Self-care		
		8	d810-839	Education		
	体重増加不良、成長障害、易疲労	5		Self-care		
Н	性、反復する腹痛発作又は慢性の脂	7	d770	Intimate relationships		
Н	肪便のうち一つ以上の症状が認めら		4040 000	Education		
	れる場合	8	d810-839	Education		
	疾病名に該当する場合	5		Self-care		
- 1		7	d770	Intimate relationships		
		8	d810-839	Education		

### 表 39 疾病の状態の程度(染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群)と ICF 分類案

	疾病の状態の程度		Body functions			
			Level 2	Items		
	症状として、けいれん発作、意識障		b110	Consciousness functions		
Α	害、体温調節異常、骨折又は脱臼の	5	b550	Thermoregulatory functions		
	うち一つ以上続く場合であること。	7	b710-729	Functions of the joints and bones		
В	治療で強心薬、利尿薬、抗不整脈 薬、抗血小板薬、抗凝固薬、末梢血 管拡張薬又は 遮断薬のうち一つ以 上が投与されている場合であるこ と。	4	b410-429	Functions of cardiovascular system		
С	治療で呼吸管理(人工呼吸器、気管 切開術後、経鼻エアウェイ等の処置 を必要とするものをいう。)、酸素 療法又は胃管、胃瘻、中心静脈栄養 等による栄養のうち一つ以上を行う 場合であること。	4 5	b440-449 b510-539	Function of the respiratory system Functions related to the digestive system		
D	腫瘍を合併し、組織と部位が明確に 診断されている場合であること。た だし、治療から5年を経過した場合 は対象としないが、再発などが認め られた場合は、再度対象とする。	4 7	b430-439 b710	Functions of the haematological and immunological systems Mobility of joint functions		

#### 表 40 疾病の状態の程度(染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群)と ICF 分類案(つづき)

	疾病の状態の程度		Body structures			
			Level 2	Items		
А	症状として、けいれん発作、意識障害、体温調節異常、骨折又は脱臼のうち一つ以上続く場合であること。	1 7		Structures of the nervous system Structures related to movement		
В	治療で強心薬、利尿薬、抗不整脈 薬、抗血小板薬、抗凝固薬、末梢血 管拡張薬又は 遮断薬のうち一つ以 上が投与されている場合であるこ と。	4	s410	Structure of cardiovascular system		
С	治療で呼吸管理(人工呼吸器、気管 切開術後、経鼻エアウェイ等の処置 を必要とするものをいう。)、酸素 療法又は胃管、胃瘻、中心静脈栄養 等による栄養のうち一つ以上を行う 場合であること。	4 5	s430	Structure of respiratory system  Structures related to the digestive, metabolic and endocrine systems		
D	腫瘍を合併し、組織と部位が明確に 診断されている場合であること。た だし、治療から5年を経過した場合 は対象としないが、再発などが認め られた場合は、再度対象とする。	1 4 7	d420	Structures of the nervous system Structure of immune system Structures related to movement		

### 表 41 疾病の状態の程度(染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群)と ICF 分類案(つづき)

	疾病の状態の程度		Activity and Participation			
			Level 2	Items		
	症状として、けいれん発作、意識障	1	d130-159	Basiclearning		
	害、体温調節異常、骨折又は脱臼の	1	d160-179	Applyingknowledge		
Α	うち一つ以上続く場合であること。	2		General tasksanddemands		
		4		Mobility		
		7		Interpersonalinteractionsandrelationships		
	治療で強心薬、利尿薬、抗不整脈	4		Mobility		
	薬、抗血小板薬、抗凝固薬、末梢血	5	d550	Eating		
В	管拡張薬又は 遮断薬のうち一つ以					
	上が投与されている場合であるこ					
	<u>ک</u>	_				
	治療で呼吸管理(人工呼吸器、気管	3		Communication		
	切開術後、経鼻エアウェイ等の処置	4	d450-469	Walking and moving		
С	を必要とするものをいう。)、酸素	8	d810-839	Education		
	療法又は胃管、胃瘻、中心静脈栄養					
	等による栄養のうち一つ以上を行う場合であること。					
	77					
	腫瘍を合併し、組織と部位が明確に	3		Communication		
	診断されている場合であること。た	4		Mobility		
D	だし、治療から5年を経過した場合	5		Self-care		
	は対象としないが、再発などが認め					
	られた場合は、再度対象とする。					

#### 表 42 疾病の状態の程度 (皮膚疾患) と ICF 分類案

	疾病の状態の程度		Body functions			
			Level 2	Items		
	次のいずれにも該当する場合 ア 全身性白皮症又は眼皮膚白皮症	1 2	b117 b210-229	Intellectual functions Seeing and related functions		
	であること。	4	b430	Haematological system functions		
Α	イ 症候型眼皮膚白皮症(チェディ	4	b435	Immunological system functions		
	アック・東症候群及びグリセリ	8	b810-849	Functions of the skin		
	症候群)でないこと。	0	0010-049	Tunctions of the Skill		
	感染の治療で抗菌薬、抗ウイルス	4	b435	Immunological system functions		
В	薬、抗真菌薬等の投与が必要となる 場合	8	b810-849	Functions of the skin		
	常に水疱びらんがあり、在宅処置と	8	b810-849	Functions of the skin		
С	して創傷被覆材(特定保険医療材					
	料)を使用する必要のある場合					
	治療が必要な場合。ただし、軽症型	2	b210-229	Seeing and related functions		
	又は一過性の場合は対象としない。	4	b420	Blood pressure functions		
D		4	b440	Respiration functions		
		7	b710-729	Functions of the joints and bones		
		8	b810-849	Functions of the skin		
		8	b850-869	Functions of the hair and nails		
	顔面を含めた多数の神経線維腫症若	2	b210-229	Seeing and related functions		
	しくは大きなびまん性神経線維腫の	2	b280-289	Pain		
Е	いずれかが存在する場合又は顔面を	7	b710-729	Functions of the joints and bones		
	含めた麻痺や痛み等の神経症状若し	7	b750-789	Movement functions		
	くは高度の骨病変のいずれかが認め られる場合	8	b810-849	Functions of the skin		
	非特異性多発性小腸潰瘍症がみられ	7	b710-729	Functions of the joints and bones		
	る場合又は多汗症、皮膚肥厚、眼瞼	8	b810-849	Functions of the skin		
F	下垂、関節症状若しくはリンパ浮腫					
	のいずれかに対する治療が必要な場 合					
	全身の 75%以上が無汗(低汗)であ	5	b550	Thermoregulatory functions		
G	る場合	8	b810-849	Functions of the skin		
		8	b850-869	Functions of the hair and nails		

	疾病の状態の程度		Body functions				
			Level 2	Items			
	疾病名に該当する場合	2	b230	Hearing functions			
Н		5	b510	Ingestion functions			
		8	b810-849	Functions of the skin			

#### 表 43 疾病の状態の程度(皮膚疾患)と ICF 分類案(つづき)

	疾病の状態の程度		Body structures				
			Level 2	Items			
А	次のいずれにも該当する場合 ア 全身性白皮症又は眼皮膚白皮症であること。 イ 症候型眼皮膚白皮症(チェディアック・東症候群及びグリセリ症候群)でないこと。	8		Skin and related structures			
В	感染の治療で抗菌薬、抗ウイルス 薬、抗真菌薬等の投与が必要となる 場合	8		Skin and related structures			
С	常に水疱びらんがあり、在宅処置と して創傷被覆材(特定保険医療材料)を使用する必要のある場合	8		Skin and related structures			
D	治療が必要な場合。ただし、軽症型 又は一過性の場合は対象としない。	7 8		Structures related to movement Skin and related structures			
Е	顔面を含めた多数の神経線維腫症若 しくは大きなびまん性神経線維腫の いずれかが存在する場合又は顔面を 含めた麻痺や痛み等の神経症状若し くは高度の骨病変のいずれかが認め られる場合	7 8		Structures related to movement Skin and related structures			
F	非特異性多発性小腸潰瘍症がみられる場合又は多汗症、皮膚肥厚、眼瞼下垂、関節症状若しくはリンパ浮腫のいずれかに対する治療が必要な場合	5 7 8	s540	Structure of intestine Structures related to movement Skin and related structures			
G	全身の 75%以上が無汗(低汗)である場合	8		Skin and related structures			
Н	疾病名に該当する場合	8		Skin and related structures			

### 表 44 疾病の状態の程度 (皮膚疾患) と ICF 分類案 (つづき)

	疾病の状態の程度		Activity and Participation			
			Level 2	Items		
	次のいずれにも該当する場合	1	d110	Watching		
	ア 全身性白皮症又は眼皮膚白皮症	4	d450-d469	Walking and moving		
٨	であること。	5		Self-care		
A	イ 症候型眼皮膚白皮症(チェディ	7	d770	Intimate relationships		
	アック・東症候群及びグリセリ	8	d810-839	Education		
	症候群)でないこと。					
	感染の治療で抗菌薬、抗ウイルス	4	d450-d469	Walking and moving		
В	薬、抗真菌薬等の投与が必要となる	5		Self-care		
D	場合	7	d770	Intimate relationships		
		8	d810-839	Education		
	常に水疱びらんがあり、在宅処置と	4	d450-d469	Walking and moving		
С	して創傷被覆材(特定保険医療材	5		Self-care		
	料)を使用する必要のある場合	7	d770	Intimate relationships		
		8	d810-839	Education		

疾病の状態の程度		Activity and Participation			
	MAILS AND AND AND THE		Level 2	Items	
	治療が必要な場合。ただし、軽症型	4	d450-d469	Walking and moving	
D	又は一過性の場合は対象としない。	5		Self-care	
D		7	d770	Intimate relationships	
		8	d810-839	Education	
	顔面を含めた多数の神経線維腫症若	4	d450-d469	Walking and moving	
	しくは大きなびまん性神経線維腫の	5		Self-care	
E	いずれかが存在する場合又は顔面を	7	d770	Intimate relationships	
	含めた麻痺や痛み等の神経症状若し	8	d810-839	Education	
	くは高度の骨病変のいずれかが認め られる場合				
	54695日  非特異性多発性小腸潰瘍症がみられ	5		Self-care	
	る場合又は多汗症、皮膚肥厚、眼瞼	5 7	d770	1	
F	下垂、関節症状若しくはリンパ浮腫	, 8	d810-839	Intimate relationships  Education	
'	のいずれかに対する治療が必要な場	8	0810-839	Education	
	合				
	全身の 75%以上が無汗(低汗)であ	4	d450-d469	Walking and moving	
G	る場合	5		Self-care	
G		7	d770	Intimate relationships	
		8	d810-839	Education	
	疾病名に該当する場合	1	d115	Listening	
		4	d450-d469	Walking and moving	
Н		5		Self-care	
		7	d770	Intimate relationships	
		8	d810-839	Education	

### 表 45 疾病の状態の程度 (骨系統疾患)と ICF 分類案

	疾病の状態の程度		Body functions			
			Level 2	Items		
	次のいずれかに該当する場合 ア 脊柱変形に対する治療が必要な場合 イ 治療で呼吸管理(人工呼吸器、気管切開術後、経鼻エアウェイ	4 5 6 7	b440-449 b510-539 b610	Functions of the respiratory system Functions related to the digestive system Urinary excretory functions Neuromusculoskeletal and movement-related functions		
A	等の処置を必要とするものをいう。)又は酸素療法を行う場合ウ 中心静脈栄養又は経管栄養を行う場合					
	次のいずれかに該当する場合	2	b230-249	Hearing and vestibular functions		
	ア 治療で補充療法、機能抑制療法・その他の薬物療法を行って	4	b440-449	Functions of the respiratory system		
В	法、その他の薬物療法を行っている場合。ただし、成長ホルモン治療を行う場合には、第五表の備考に定める基準を満たすものに限る。 イ 外科的治療を行う場合	7		Neuromusculoskeletal and movement-related functions		
	ウ 脊柱変形に対する治療が必要な場合 エ 治療で呼吸管理(人工呼吸器、気管切開術後、経鼻エアウェイ等の処置を必要とするものをいう。)又は酸素療法を行う場合	2	<b>b</b> 240, 220	Coning and valeted functions		
С	治療で補充療法、機能抑制療法その他の薬物療法又は外科的治療を行う	2	b210-229 b230-249	Seeing and related functions Hearing and vestibular functions		
	場合	7	b710-729	Functions of the joints and bones		
	次のいずれかに該当する場合	4	b440-449	Functions of the respiratory system		
D	ア 骨折又は脱臼の症状が続く場合 重度の四肢変形、脊柱側弯又は 脊髄麻痺のうち一つ以上の症状 に対する治療が必要な場合 ウ 治療で呼吸管理(人工呼吸器、 気管切開術後、経鼻エアウェイ 等の処置を必要とするものをい う。)又は酸素療法を行う場合	7		Neuromusculoskeletal and movement-related functions		
	次のいずれかに該当する場合	4	b430	Haematological system functions		
	ア 骨折又は脱臼の症状が続く場合 イ 重度の四肢変形、脊柱側弯又は 脊髄麻痺のうち一つ以上の症状 に対する治療が必要な場合	4 7	b440-449	Functions of the respiratory system  Neuromusculoskeletal and movement-related functions		
E	ウ 治療で呼吸管理(人工呼吸器、 気管切開術後、経鼻エアウェイ 等の処置を必要とするものをい う。)又は酸素療法を行う場合 エ 血液凝固異常に対する治療を行 う場合					
	脳神経障害、骨髄炎若しくは骨折の	2	b210-229	Seeing and related functions		
F	症状が続く場合又は治療が必要な場合	2	b230-249	Hearing and vestibular functions		
-	合 原序なに対とする担合	7	b710-729	Functions of the joints and bones		
	疾病名に該当する場合	1	h040 000	Mental functions		
		2 2	b210-229 b230-249	Seeing and related functions  Hearing and vestibular functions		
G		4	b230-249 b430	Hearing and vestibular functions Haematological system functions		
1		6	b430 b610	Urinary excretory functions		
		7		Neuromusculoskeletal and movement-related functions		

### 表 46 疾病の状態の程度(骨系統疾患)と ICF 分類案(つづき)

佐存の仕能の程度		Body structures			
	疾病の状態の程度		Level 2	Items	
А	次のいずれかに該当する場合 ア 脊柱変形に対する治療が必要な場合 イ 治療で呼吸管理(人工呼吸器、気管切開術後、経鼻エアウェイ等の処置を必要とするものをいう。)又は酸素療法を行う場合ウ 中心静脈栄養又は経管栄養を行う場合	Level 1 1 4 7	s120 s430	Spinal cord and related structures Structure of respiratory system Structures related to movement	
	エ 脊髄障害による排尿排便障害が みられる場合 次のいずれかに該当する場合	1	s110	Structure of brain	
В	ア 治療で補充療法、機能抑制療法、その他の薬物療法を行っている場合。ただし、成長ホルモン治療を行う場合には、第五表の備考に定める基準を満たすものに限る。 イ 外科的治療を行う場合	1 4 7	s120 s430	Spinal cord and related structures Structure of respiratory system Structures related to movement	
	ウ 脊柱変形に対する治療が必要な場合 エ 治療で呼吸管理(人工呼吸器、気管切開術後、経鼻エアウェイ等の処置を必要とするものをいう。)又は酸素療法を行う場合	7		Structures related to movement	
С	治療で補充療法、機能抑制療法その 他の薬物療法又は外科的治療を行う 場合	7		Structures related to movement	
D	次のいずれかに該当する場合 ア 骨折又は脱臼の症状が続く場合 イ 重度の四肢変形、脊柱側弯又は 脊髄麻痺のうち一つ以上の症状 に対する治療が必要な場合 ウ 治療で呼吸管理(人工呼吸器、 気管切開術後、経鼻エアウェイ 等の処置を必要とするものをい う。)又は酸素療法を行う場合	1 4 7	\$120 \$430	Spinal cord and related structures Structure of respiratory system Structures related to movement	
	次のいずれかに該当する場合 ア 骨折又は脱臼の症状が続く場合 イ 重度の四肢変形、脊柱側弯又は 脊髄麻痺のうち一つ以上の症状 に対する治療が必要な場合	1 4 7	s120 s430	Spinal cord and related structures Structure of respiratory system Structures related to movement	
Е	ウ 治療で呼吸管理(人工呼吸器、 気管切開術後、経鼻エアウェイ 等の処置を必要とするものをい う。)又は酸素療法を行う場合 エ 血液凝固異常に対する治療を行 う場合				
F	脳神経障害、骨髄炎若しくは骨折の 症状が続く場合又は治療が必要な場 合	1 7		Structures of the nervous system Structures related to movement	
G	疾病名に該当する場合	1 4 7	s120 s430	Spinal cord and related structures Structure of respiratory system Structures related to movement	

# 表 47 疾病の状態の程度(骨系統疾患)と ICF 分類案(つづき)

疾病の状態の程度		Activity and Participation				
	次169/1689年及		Level 2	Items		
A	次のいずれかに該当する場合 ア 脊柱変形に対する治療が必要な場合 イ 治療で呼吸管理(人工呼吸器、気管切開術後、経鼻エアウェイ等の処置を必要とするものをいう。)又は酸素療法を行う場合ウ 中心静脈栄養又は経管栄養を行う場合 エ 脊髄障害による排尿排便障害がみられる場合	3 4 5		Communication Mobility Self-care		
В	次のいずれかに該当する場合 ア 治療で補充療法、機能抑制療法、その他の薬物療法を行っている場合。ただし、成長ホルモン治療を行う場合には、第五表の備考に定める基準を満たすものに限る。 イ 外科的治療を行う場合 ウ 脊柱変形に対する治療が必要な場合 エ 治療で呼吸管理(人工呼吸器、気管切開術後、経鼻エアウェイ等の処置を必要とするものをいう。)又は酸素療法を行う場合	3 4 5		Communication Mobility Self-care		
С	治療で補充療法、機能抑制療法その他の薬物療法又は外科的治療を行う場合	3 4 5		Communication Mobility Self-care		
D	次のいずれかに該当する場合 ア 骨折又は脱臼の症状が続く場合 イ 重度の四肢変形、脊柱側弯又は 脊髄麻痺のうち一つ以上の症状 に対する治療が必要な場合 ウ 治療で呼吸管理(人工呼吸器、 気管切開術後、経鼻エアウェイ 等の処置を必要とするものをい う。)又は酸素療法を行う場合	3 4 5		Communication Mobility Self-care		
E	次のいずれかに該当する場合 ア 骨折又は脱臼の症状が続く場合 イ 重度の四肢変形、脊柱側弯又は 脊髄麻痺のうち一つ以上の症状 に対する治療が必要な場合 ウ 治療で呼吸管理(人工呼吸器、 気管切開術後、経鼻エアウェイ 等の処置を必要とするものをい う。)又は酸素療法を行う場合 エ 血液凝固異常に対する治療を行 う場合	3 4 5		Communication Mobility Self-care		
F G	脳神経障害、骨髄炎若しくは骨折の 症状が続く場合又は治療が必要な場合 疾病名に該当する場合	3 4 5 3 4 5		Communication Mobility Self-care Communication Mobility Self-care		

#### 表 48 疾病の状態の程度(脈管系疾患)と ICF 分類案

疾病の状態の程度		Body functions			
	DAILS AND AND AND THE		Level 2	Items	
	疾病による症状がある場合又は治療	4	b410-429	Functions of the cardiovascular system	
	が必要な場合	4	b430	Haematological system functions	
Α		4	b435	Immunological system functions	
		7		Neuromusculoskeletal and movement-related functions	
		8	b810-849	Functions of the skin	
	治療が必要な場合	4	b410-429	Functions of the cardiovascular system	
		4	b430	Haematological system functions	
		4	b435	Immunological system functions	
В		4	b440-449	Functions of the respiratory system	
		5	b510	Ingestion functions	
		7		Neuromusculoskeletal and movement-related functions	
		8	b810-849	Functions of the skin	

#### 表 49 疾病の状態の程度(脈管系疾患)と ICF 分類案(つづき)

疾病の状態の程度		Body structures			
	DO TO THE POST OF		Level 2	Items	
	疾病による症状がある場合又は治療	4	s410	Structure of cardiovascular system	
Α	が必要な場合	7		Structures related to movement	
		8		Skin and related structures	
	治療が必要な場合	4	s410	Structure of cardiovascular system	
		4	s430	Structure of respiratory system	
В		5		Structures related to the digestive, metabolic and endocrine systems	
		7		Structures related to movement	
		8		Skin and related structures	

### 表 50 疾病の状態の程度(脈管系疾患)と ICF 分類案(つづき)

	疾病の状態の程度		Activity and Participation			
			Level 2	Items		
	疾病による症状がある場合又は治療	4	d450-469	Walking and moving		
Α	が必要な場合	7	d770	Intimate relationships		
		8	d810-839	Education		
	治療が必要な場合	4	d450-469	Walking and moving		
В		7	d770	Intimate relationships		
		8	d810-839	Education		

- !	56	-
-----	----	---